

上田西 4年連続決勝へ

▽全国高等学校サッカー選手権大会
長野県予選準決勝

上田西 2 - 1 市立長野

得点者 上田西：畑島卓馬（50分）鈴木翔（70分）

市立長野：木下武蔵（52分）

千西一遇

号外

号外(第74号)
発行
2020年
11月4日(水)
上田西高校
新聞委員会
編集局
編集局長:堀内日子子
新聞委員長:橋爪ここ菜
坂元舞羽
池田陽央里
宮島純夏



後半30分、勝ち越しのゴールを決める上田西FW鈴木翔（写真右）
写真撮影＝宮島純夏

去年と同じ顔合わせとなった準決勝は終始市立長野のペースで進んだ。パスを回して攻撃を組み立てる市立長野高校に上田西はプレッシャーをかけられず自陣でのプレーを余儀なくされた。

後半に入っても我慢の時間帯が続いたが、FW大石弥飛（進学2年）佐久東が果敢に仕掛けて徐々に右サイドで優位に立つ。すると後半10分、上田西はMF岩瀬慧人（進学3年）神奈川・大矢部が敵陣右のペナルティエリア近くで倒されFKを獲得。このチャンスでキッカーのMF北澤拓也（進学3年）上田第三はフリーになっていた主将のDF畑島が頭で合わせ先制した。その後同点に追いつかれるが、後半30分、右サイドを突破したMF岩瀬からのラストパスを中央で待っていたFW鈴木翔（写真右）が受けて右足を一閃。見事勝ち越しのゴールを決めた。その後市立長野の攻撃を凌いだ上田西は勝利し4年連続の選手権長野県大会決勝進出を決めた。

準決勝では数少ないチャンスを確実に点数につなげた上田西。絶対的守護神のGK戸板海（進学3年）沖縄・浦添市立西が欠場するもチーム全員でカバーした。決勝の相手松本国際高校は昨年度の決勝で敗れた因縁の相手。昨年のリベンジに期待がかかる。

（橋爪ここ菜、坂元舞羽、池田陽央里）

好機見逃さず2得点

11月3日(火)に第99回全国高校サッカー選手権大会準決勝が松本市のサンプロアルウィンで行われ、上田西高校は市立長野高校と対戦。後半10分にDF畑島卓馬（進学3年）東京・緑野のゴールで先制した上田西は、すぐに同点に追いつかれたが、後半30分にFW鈴木翔（進学3年）神奈川・武山が勝ち越しのゴールを決めそのまま対1で逃げ切った。決勝戦は11月7日(土)12時からサンプロアルウィンでキックオフ。相手は2年連続の対戦となる松本国際高校。（坂元舞羽）



上田西スターティングメンバー 監督:白尾 秀人